

医療改悪の中止 国にもとめよ

中林かずえ議員が一般質問でとりあげる



一般質問をしている中林議員

高すぎる国保料引き下げを

6月2日、中林議員は医療改悪と国民健康保険について一般質問を行いました。

「今回の医療改悪が実施されると、年金生活の高齢者や、病气とたたかっている多くの市民が安心して医療にかけられない。市として、中止の意見を出すよう」もとめました。

また、中林議員は、今年度の保険料は、全世界で約1割の値上げとなっていることを指摘。第1に、国保と組合健保では、2倍近い所得差がある。保険料の支払い能力が低い、国保加入者に高い保険料が課せられている。国の

寝屋川民報

議会版

発行
日本共産党
寝屋川市議会議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email: jcpncc@cc.net.or.jp
No. 1945

田中 ひさ子
国松町 10-36
☎ 823-1714

寺本 とも子
豊里町 38-1-105
☎ 829-9424

中林 かずえ
宝町 4-1-3
☎ 839-2289

中谷 光夫
高宮 155-8
☎ 823-5947

松尾 信次
下木田町 12-6
☎ 821-7427

補助金を元に戻すよう要望すること、一般会計からの繰入を増やし、加入者の所得にあった保険料に下げること。第2に資格書の発行はしないこと。第3に保険料減免率を元に戻すこと。第4に社

会保険にある出産手当、傷病手当を国に制度化することを求めること。第5に市民が病院の窓口で支払う医療費、一部負担金免除制度について、制度周知を、など5点について質問しました。

スーパージョウ解体工事 被害への対策を

中林かずえ市会議員は、池田中町の工場跡地に「スーパージョウ」の建設が予定されている問題について質問を行いました。

「現在工場の解体工事と温泉・水井戸掘削工事が行われていて、朝8時から夕方6

大型建築物の解体が、予想されるので、市民の財産の家屋が、損害を受けたくないような施策を」と質しました。

市は、「関係法例に基づき指導している。他市の取り組み状況を調査研究している」と回答しました。

時までの震度2を超える振動、騒音、ほこり等によって①家屋の壁や柱の隙間に亀裂がでる②周辺道路に亀裂が生じる等、工事被害が発生している。市民の生活環境に被害を与えないよう指導を、引き続き行うこと。今後、マンションや工場など



解体工事現場

のままで、療養施設・介護施設が起きかねない状況です▼低所得者も入居できる特別養護老人ホームの建設が求められます。

視界

介護療養型病
床が全国的に
13万床あり、
寝屋川で、利
用されているのは、2
01人にとつていま
す。国は、この介護療
養型病床を2012年
3月までに廃止し、医
療療養型病床も5万床
を1万床に削減すると
しています▼「医療の
必要性が低い」とされ
る約5割の患者の診療
報酬が、この7月から
改悪を先取りし、引き
下げられ、介護療養型
病床が大幅に削減され
ます▼家族の介護力は
生計を支えるために働
かなければならないな
どのため、低下してい
る現状です。現在、特
別養護老人ホームは、
寝屋川で9カ所ありま
すが、満杯で待機者は、
今年4月1日時点で、
238人にもなってい
ます。有料老人ホーム
は費用が高く、なか
な利用できません。介
護療養型病床の廃止に
よって、行き場のない高
齢者が大量に発生し、
可能性があります。こ

寝屋川養護学校 過密解消を

寺本議員が一般質問でもとめる



一般質問をしている寺本議員

6月市議会一般質問で、寺本もと子議員は、府立寝屋川養護学校の過密解消について質問しました。

「150人から2200人が適正規模としていの中で、寝屋川養護学校は特別教室も一般教室として使われ、3

旧枚方西高校跡地に 養護学校建設を府にもとめよ

29人在籍。枚方の児童は高等部になれば交野養護に校区変更、しかし、交野養護は股体不自由児校で、知的障害児に対応できていない。現在、「旧枚方西高校跡地に養護学校を建設してほしい」との声があがっている。本市の寝屋川養護学校の過密解消は、寝屋川市から通う児童の教育環境の整備になる」とし、「市として大阪府に対し、旧枚方西高校跡地に養護学校建設を行うよう求めること」をもとめました。

市教委は、「障害児施策教育全体の充実に望していく」と回答し、対しては、大阪府に要しました。

障害者施策利用料 市独自の軽減策を

また、寺本議員は、障害者自立支援法について質問しました。

第1にあかつき・ひばり・第2ひばり園保育者会から議会に対して①利用料の軽減②給食費は材料費のみで人件費分の軽減を望む必要書が提出された。ちなみに、大東市は6月議会会で児童デイサービスの自己負担軽減する条例改正案が上程されている。愛知県知多市・岐阜県瑞浪市では利用料を全額免除して用いる。保護者の要望に応えるべき」とし、「障害者について利用料を半分にすると軽減策を出している。本市でも利用料の負担軽減を行うこと。同時に大阪府にも負担軽減策を創設するよう求めるべき」と質問しました。

市は、「国の動向をみながら対応する」と回答しました。

小泉「構造改革」と「民間経営」市政 学習交流会ひらかれる

6月2日、市民会館にて「小泉「構造改革」と「民間経営」市政を

考える」学習交流会が開催されました。

くらし・福祉・教育を守る寝屋川市民連絡会と寝屋川革新懇が主催



し、75人が参加しました。

6人のパネラーによる報告があり、次に中山徹奈良女子大学助教授による『構造改革は市民のくらしをどう変えたか』と題して講演がありました。

「官から民への移行は、教育・保育・医療・福祉をお金を出して買う時代しようとしている。市民は主体者から消費者に変えられ、行政に働きかける主人公でなくなる。これが重大な問題」と、指摘。「行政こそ市民の意向に敏感でなくてはならない。そのためには市民の参加のしくみをつくるのがポイント」とし、その後のフロアからの生々しい実態を聞き、「まちづくりとは市民をつくること。いくら立派できれいな街をつくっても、そこに住む市民が希望と将来への夢を語れない街ではだめ」だとして地域からの改革を呼びかけました。



議員日誌

田中 ひさ子

6月2日、つくし病児明け保育所として最後の総会があり、府政対策委員長の太田くみ子さんとともに参加しました。

今年、9月には小松病院での病児保育所となります。私の子どもも、つくし病児明け保育所にお世話になりました。

現在、孫がお世話になっております。「長期にわたってつくし保育所にお世話になっているなあ」と感謝するとともに感慨深いものがあります。病児保育所は南病院と2カ所で行われますが、今後、病児保育所が増えるよう発展を願うものです。